

## —関連施設だより—

## 地域医療を担う中核病院として

前島顕太郎

医療法人顕正会蓮田病院

As a Core Hospital Responsible for Community Medicine

Kentaro Maejima

Hasuda Hospital

医療法人顕正会蓮田病院は1988年に121床で開設、開設時より「思いやりのあるやさしい医療」「最新の高度医療」の理念実現を目指しております。日々の医療で最も必要性が高いものは地域完結型医療だと痛感し、増築を重ね2012年に現在の353床に至りました。2020年1月1日現在、急性期一般211床・地域包括ケア病棟70床、療養病棟72床、職員数523名/常勤医師21名 非常勤医師77名 看護師200名 看護助手71名 その他154名となっております。開業時は外科・内科を中心に行っていましたが、現在19科の診療を擁する総合病院となりました。現在、標榜している診療科は、内科、循環器内科、皮膚科、外科、呼吸器外科、消化器外科、胃腸外科、泌尿器科、肛門外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科となっております。

急性期医療に威力を発揮する心臓血管撮影装置も配備し、心臓カテーテルによる検査や治療が可能となりました。2015年にはサービス付高齢者向け住宅を開設し、高齢者の住まいの安定を支援しています。また地域連携の充実こそ患者様にとって一番大切なことであり地域医療の最重要課題と考えています。いつでもご自分のすぐ近くに信頼できる医師がいること、そして医師間で緊密な連携が出来ている事、その結果一刻を争う急変があっても適切な医療で救命出来た事例が多々あります。



連絡先：前島顕太郎 〒349-0131 埼玉県蓮田市根金 1662-1 医療法人顕正会蓮田病院

URL：http://www.hasuda-hp.or.jp/

E-mail：ken3363-attacker@nms.ac.jp

Journal Website (https://www.nms.ac.jp/sh/jmanms/)

## 【手術・検査実績】2019 年度

心臓カテーテル検査	117 例
経皮的冠動脈形成術	32 例
経皮的冠動脈ステント留置術	59 例
経皮的冠動脈血栓吸引術	10 例
ペースメーカー移植術・交換術	18 例
心臓 CT	48 例
心臓超音波	1,439 例
上部消化管内視鏡	3,084 例
下部消化管内視鏡	1,410 例
腹部超音波	3,450 例
乳腺超音波	1,732 例

各診療科の専門医，病棟担当看護師のみならず，臨床検査技師，放射線技師，理学療法士，管理栄養士，薬剤師，他科医師などの他職種の職員と情報交換しながら，治療を行っております．また当院は急性期病棟の他にも地域包括ケア病棟，医療療養病棟が併設されており，急性疾患は治療されたものの，心身の衰弱などの理由により，すぐには退院が出来ない場合，自宅や介護保険施設での生活に自信が持てるようになるまでの間，当院の地域包括ケア病棟，療養病棟を活用していただいています．介護保険の申請（新規・継続）の際は，当院の医療相談員（medical social worker）がご協力し，申請のお手伝いをさせていただきます．なお，大学病院などの第3次医療機関からの退院患者様も，継続治療を要する患者様の転院の受け入れも積極的に行っています．

私自身は，2000年に日本医大を卒業後，当時院長及び部長をしておられた森山雄吉先生のもと，日本医科大学付属第二病院消化器病センター（現，武蔵小杉病院消化器外科）に入局いたしました．その後，徳永昭先生，鈴木英之先生と部長が変わられるなか消化器外科医としてのご指導を賜り研鑽してまいりました．また，内田英二教授のもと医学博士号取得のご指導を賜ることができました．2017年春に実父の跡を継ぐ形で蓮田病院の常勤となりました．今でも日本医科大学武蔵小杉病院では週に1日勤務をさせていただき最新の知見を得ることができております．また，吉田寛教授，谷合信彦教授のお力で施設連携もしていただいております．今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます．

（受付：2020年1月30日）